



2020年9月3日

各位

会社名：株式会社アルチザネットワークス
代表者：代表取締役社長執行役員 床次 直之
（コード番号：6778 東証第二部）
問合せ先責任者：管理本部総務人事部長 蕨沢 宏行
（TEL：042-529-3494）

第5世代移動通信システム(5G)向け「高負荷機能」テストソリューションをNTTドコモより受注

株式会社アルチザネットワークス(社長:床次直之、本社:東京都立川市、コード番号:6778 以下、当社)は、第5世代移動通信システム(5G)のネットワーク開発における基地局評価用テストソリューション「DuoSIM-5G」の機能バージョンアップとして、5G 商用化で推進する NR(*1)超高速大容量(eMBB)向けの「高負荷機能」テストソリューションを開発し、株式会社 NTT ドコモより受注いたしましたのでお知らせいたします。

当社における初の5G向けのフラッグシップ製品として2018年9月より販売開始した「DuoSIM-5G」は、5G ネットワーク開発における基地局評価用テストソリューションとして、国内外の通信キャリア、基地局メーカーに採用されております。

「DuoSIM-5G」は、お客様支援強化のための機能バージョンアップを通じて、より高品質で高性能な製品を目指して進化を続けて参りました。

この度の機能バージョンアップは、さらなる5Gで超高速・大容量化を目的とした広帯域利用を実現する5G ミリ波帯(*2)を用いた複数のコンポーネントキャリア(*3)のキャリアアグリゲーション(*4)技術と、それらを広範囲に実現する超多数 Cell 対応技術を支援するものであります。

なお、今回の開発の背景としましては、今後スポット的に超高スループットを提供するミリ波帯のパフォーマンスを評価する必要があり、そのための機能追加によるバージョンアップとなっております。

上記納入に伴う当期業績への影響は、既に事業計画に計上済みのため、現在のところ軽微です。

当社では、引き続き、益々の成長が期待される5G市場において、積極的に5G基地局の評価に最適なテストソリューションを提供してまいります。

また、今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

(*1) New Radio:新しい無線通信方式

(*2) ミリ波:周波数帯の区分の1つ。5GではFR2として定義され26GHzから30GHzの周波数であり、5Gで有望な周波数帯。

(*3) Component Carrier=CC:使用される搬送波を1つの周波数ブロックとしたもの。LTE(4G)は最大20MHz、NR FR1では最大100MHz、FR2では最大400MHz

(*4) Carrier Aggregation=CA:複数のコンポーネントキャリアを用いて同時に送受信することで広帯域化を実現する技術

【このリリースに関するお問い合わせ】

〔製品に関するお問い合わせ〕

モバイルプロダクト事業本部 国内営業部

電話 042-529-3494 E-mail sales@artiza.co.jp

〔IRに関するお問い合わせ〕

管理本部

電話 042-529-3494 E-mail ir@artiza.co.jp

以上